

～ Smile いっぱい！かがやく湯江っ子のために ～

SCRUM

島原市立湯江小学校

学校だより No.17

令和6年9月25日(水)

文責：校長 大槻浩二

Smile で「行ってらっしゃい！」

休日や連休明けは、低学年で朝の登校をしぶる子が出てきます。高学年であっても朝から体調不良を訴える子がいます。朝から子どもたちに声をかけてもすでに疲れている子がいます。

まずは、生活のリズムの見直しが必要です。お出かけして楽しい思い出ができたのなら、尚更、次の日の登校が大切です。社会体育等の試合で頑張ったのなら、次の日の学校に疲労を残さないようにするのが、アスリートへの一歩です。メディアが影響しているのなら、手遅れにならないようにルールの徹底を図りましょう。

加えて、朝の送り出し方によって、学校でのスタートが大きく変わります。

朝、お子さんをどのように学校へ送りだしていらっしゃるでしょうか？ 布団の中から「行ってらっしゃい」と言って送り出す方はいないと思いますが……。朝食の片づけや自分の出勤の準備など、朝の忙しいときだからこそ、朝の子どもの送り出し方は、とても大切です。

一番お願いしたいのは、玄関で Smile で「行ってらっしゃい」と言って送り出すことです。子どもにとっては、それがなんともうれしいものです。子どもは、こういうことの日々の積み重ねで親の愛情を確信することができます。毎日、このように送り出されている子は、親の愛への信頼が育ちます。

そういう子は、安心して、そして落ち着いて、学校でがんばることができます。気持ちが満たされているので、友達にも親切にすることができるのです。朝どのような心理状態で家を出たかということは、子どもの一日の心理状態を決定付けます。

大人でも朝、家を出るとき何か嫌なことがあったりすると、かなりの間、気持ちの面で影響があります。ましてや、子どもにおいてはなおさらです。日々子どもたちを見ていると、本当によく分かります。

朝、家で怒られてきたという場合は、もうどうしようもありません。朝から、暗くて悲しそうな顔で、沈み込んでいます。授業中、上の空ですから、全然身に付きません。少なくとも、午前中いっぱいはそのような状態が続きます。

子どもたちにとって、大切な1日の学びが無駄になってしまう事にもなります。それだけではなく、こういう日は友だちとトラブルになったりして、先生に注意されることになり負の連鎖となってしまいます。

朝の送り出して、子どもたちが1日を大切に過ごすことができるように、朝の送り出し方に Smile & Power up!

子どもたちも Smile で

「行ってきます！」

先生方も Smile で

子どもたちを迎えます。

アンケートへのご協力ありがとうございました！

島原市校長会で実施しました「メディアアンケート」へのご協力ありがとうございました。全国的に子どもたちのメディアに関するトラブルや子どもを巻き込んだ犯罪は、社会的な問題ともなっています。今回、実施した調査は、島原市内の子どもたちの実態を把握するためにあります。

今回のアンケート結果を、25日に通知しておりますので、QRコードを読み取り、ご確認の上、ご家庭でのルール作りや使用について参考にしてください。

今回の結果をもとに、校長会からの提言（子どもたちの健やかな成長のために）は、次の2点です。

- ①夜9時以降は、メディア（スマホ、ゲーム等）を使用しない。
→より徹底して100%に！
- ②次の日の活動を充実させるために、睡眠時間をしっかり確保する。
→毎日、定時に寝る！

本校の実態については、分析の上、PTAとも連携して活用して参ります。

でんびん」

先生
わたしは 先生と もつともつと
お話が もつともつとしたいのです
でも いつも 友だちが 入って来ちゃうから
わたしの話は とちゅうで終わり
わたしたち 三十九人は みんな 同じ重さのおもり
先生の てんびんに のつかれば
みんな びつたり合ってしまう
先生は みんなの話を 平等に聞いてくれる
でも 先生 お願いだから
だれにも みつからないように
わたしのおもりを ちょびり重くしてよ
みんなより っしだけ長く 話したいのです

子どもの気持ちを教えてくれるステキな詩です。担任は、もちろん、どの子にも平等に接したいと思っています。
でも、子どもは違うのですね。正直な気持ちです。だからこそ、一人一人の子どもを大切にします。目をかけ、手をかけ、言葉をかけ、心をかける。
親だってそう。何人いても、どの子も同じように大切でもね、「わたしのおもり」をちょびり重くする時間とタイミングもつくってあげたい。

休日にお出かけや旅行をされ、学級の子どもたちへお菓子等のお土産をもらう場合があります。お心遣いは、たいへんありがたいのですが、児童の中にはアレルギーがある児童がいますので、配布できません。今は、遠足等でも同じ理由でお菓子のやり取りは認めていません。お気持ちと楽しい思い出話で十分です。ご理解とご協力をお願いします。

